

講師	大竹 聖美(こども文化学科 教授)
開講日時	①4月22日(金)日中韓平和絵本の取り組みはどう動いたのか ②5月13日(金)韓国の作家と作品 ③5月27日(金)日本・中国の作家と作品 10:20～11:50
会場	八王子市学園都市センター(セミナー室)
内容	日本・中国・韓国の代表的絵本作家たちが、平和を祈って共同プロジェクト<日中韓平和絵本>にチャレンジしました。2006年に動き出した前代未聞のプロジェクトです。作品も素晴らしいですが、国境を越えた作家たちの真摯な取り組み、友情、制作の過程はもっと素晴らしいです。コーディネーターとして、翻訳者として伴走し続ける大竹が見たものを語ります。
対象	18才以上(高校生除く)
定員	20名 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
受講料	一般:2,500円 学生:1,200円 (お申し込みは、八王子学園都市大学いちよう塾へ)
持ち物	筆記用具

白百合女子大学大学院文学部児童文学専攻修士課程修了、日韓文化交流基金訪韓研究員、大韓民国政府招聘留学生としてソウル延世大学校大学院教育学部博士課程にて博士(教育学)学位取得。アジア児童文学日本センター理事、日本ペンクラブ子ども本委員、日本文藝家協会会員。著書に『植民地朝鮮と児童文化』(社会評論社)他。優れた韓国の絵本の翻訳紹介、講演等多数。



講師からみなさまへ

本講座は、「戦争・女性・アジアの絵本～平和絵本制作のドキュメンタリー映画を観る～」(1回目:6/10、2回目:6/24、3回目:7/8)につながります。ここでは、日中韓平和絵本プロジェクトで中心的な役割を果たした韓国の作家クォン・ユンドクが描いた慰安婦ハルモニの絵本を読みます。さらに、その制作過程を記録したドキュメンタリー映画も視聴し、受講生の皆さんと共に考えたいと思います。